

2026年度 第5回（10月）北辰テスト対策 予想問題【C版】 解答・解説

英語

2 問1（4点）

join

答え: join

- ・日本語のメモ「だれでも参加できます」= "Everyone can (①) the dance!"。
- ・「～に参加する」は **join**（他動詞なので join the dance）。take part in でも同じ意味だが1語なので join。

2 問2 (A)（3点）

ウ (to learn)

答え: (A) ウ to learn

- ・ "If you want (A) the traditional dance" = メモ「伝統的なおどりを習いたい人は」。
- ・ want のあとは **to + 動詞の原形**（不定詞の名詞的用法）。want learning とは言わない。

2 問2 (B)（3点）

ウ (biggest)

答え: (B) ウ biggest

- ・ "the (B) festival in our town" = メモ「町でいちばん大きな祭り」。
- ・「～の中でいちばん」は**最上級**。big は語尾の g を重ねて **biggest**。the + 最上級 + in + 範囲。

2 問2 (C)（3点）

イ (nine)

答え: (C) イ nine

- ・ メモ「祭りは午前9時に神社で始まり」= "starts at the shrine at (C) in the morning"。
- ・ 数字の英語: eight (8)、**nine** (9)、ten (10)。おどりの練習が 10 a.m. なのと取りちがえない。

2 問3（4点）

（解答例） You should try the traditional dance. Anyone can join it, and it is a lot of fun. Let's enjoy the festival together!

解答例:

You should try the traditional dance. Anyone can join it, and it is a lot of fun. Let's enjoy the festival together!

- ・ 1文目: 語群の **try** / **dance** を使ってすすめる (You should ～ / Why don't you ～?)。
- ・ 2文目以降: **enjoy** などを使って理由やアドバイス。「だれでも参加できる」「地元の野菜を食べられる」「歩いて行く」などポスターの情報を使うとよい。
- ・ 採点: 語群の語を1語以上（1点）、2文以上（1点）、質問への答えになっているか（2点）。

3 問1 (3点)

B

答え: B

- ・挿入文「とても疲れたが、気分はよかった」は、作業を終えた直後の感想。B の直前が「2時間ごみを拾った」、直後が「終わったとき、川はずっときれいに見えた」なので、ここに入れると流れが自然。
- ・A の前は川の現状、C の前は将来への考えで、「疲れた」が繋がらない。

3 問2 (4点)

2番目=イ (important)・4番目=エ (keep)

答え: 2番目 = イ (important), 4番目 = エ (keep)

- ・正しい語順: I think it **is important to keep** the river clean → [ウ is / イ important / ア to / エ keep]
- ・形式主語の it: "It is + 形容詞 + to + 動詞の原形" (～することは…だ)。本当の主語は to keep 以下。
- ・keep A B (AをBに保つ) : keep the river clean。

3 問3 (3点)

イ (living)

答え: イ living

- ・"people () near the river" = 「川の近くに住んでいる人々」。
- ・人は「住んでいる」側 (能動) なので**現在分詞 living** で名詞を後ろから説明する。lived だと「住まわれた」となり意味が通らない。

3 問4 (4点)

hard work

答え: hard work

- ・本文 "Cleaning the river is hard work. I don't want to go." (川の掃除は大変な仕事だ。行きたくない)。
- ・Cleaning the river は**動名詞**が主語。答えは **hard work** の2語。

3 問5 (4点)

ウ

答え: ウ Daiki has joined the activity every month since last spring.

- ・本文 "After that day, I have joined the activity every month." と一致 (現在完了の継続)。
- ・ア: 参加したのは約50人。イ: 年上も年下もいた。エ: 「一度やってみて」とすすめている。

4 問1 (4点)

水や食べ物、懐中電灯を入れた非常用の袋 (持ち出し袋) を家に用意しておくこと。

答え例: 「水や食べ物、懐中電灯を入れた非常用の袋を家に用意しておくこと。」

- ・下線部①の直前で Hana が "My family has an emergency bag at home. It is a bag filled with water, food, and a flashlight." と説明し、Mia が "That's a good idea." と受けている。
- ・that = 「非常用の袋を用意しておくこと」。袋の中身 (水・食料・懐中電灯) まで書けるとよい。

4 問2 (4点)

2番目=ウ (know) ・ 4番目=エ (to)

答え: 2番目 = ウ (know), 4番目 = エ (to)

- ・正しい語順: During the drill, I **didn't know what to do** at first. → [オ didn't / ウ know / ア what / エ to / イ do]
- ・疑問詞 + **to** + 動詞の原形: what to do (何をすべきか)。間接疑問 what I should do と同じ意味。
- ・didn't のあとは動詞の原形 know。

4 問3 (3点)

エ

答え: エ Ren's family has decided where to meet after an earthquake.

- ・本文 2 の Ren "We also decided where to meet if we cannot go home." と一致。
- ・ア: Mia の学校には地震の訓練が「ない」。イ: 日本では「毎年」行う。ウ: Hana の家には非常用の袋が「ある」。

4 問4 (3点)

ウ (more important)

答え: ウ more important

- ・"deciding a meeting place is (A) than keeping a bag" = 「集合場所を決めることは、袋を用意することより大切だ」。
- ・直後に **than** があるので**比較級**。important は長い形容詞なので **more important**。動名詞 deciding / keeping が比べられている。

4 問5 (4点)

イ

答え: イ The blue area on the map may be under water when the river overflows.

- ・本文 3 の Ren "It means the area may be under water when the river overflows." と一致。
- ・ア: ハザードマップは「危険な場所」を示す。ウ: Mia のホストファミリーの家の周りは青。エ: Mia は「今夜」ホストファミリーに伝える。

4 問6 (3点)

ア

答え: ア I didn't know that.

- ・ホストファミリーの家の周りが浸水のおそれのある地域だと初めて知った場面。直後の "I'll tell my host family about it tonight." (今夜ホストファミリーに伝える) につながるのは、「知らなかった」と驚く **I didn't know that**。
- ・イ「どういたしまして」ウ「それはよかった」エ「ここにいます」は流れに合わない。

4 問7 (4点)

filled with

答え: filled with

- ・本文 "It is a bag filled with water, food, and a flashlight."
- ・"a bag **filled with** ~" (～でいっぱい) の袋) は過去分詞の後置修飾。be filled with (～で満たされている) の形で覚える。

5 問1 (3点)

ウ

答え: ウ Ana's family stayed at her grandmother's house for two weeks every summer.

- ・本文 "Every summer, my family stayed there for two weeks." と一致。
- ・ア: Ana は3か月前に来日。イ: 祖母の家は「海のそばの小さな村」。エ: 午前は貝がらを探し、午後に泳いだ。

5 問2 (3点)

イ

答え: イ The smell of fish soup reminds Ana of her grandmother's kitchen.

- ・本文 "When I smell fish soup in Japan, I remember her kitchen." と一致 (remind A of B = AにBを思い出させる)。
- ・ア: 祖母は料理が「上手」。ウ: 毎週「日曜日」に電話する。エ: 祖母は「早く帰っておいで」と言う。

5 問3 (6点)

(解答例) ① The place I want to visit again is my elementary school. ② I played soccer with my friends there every day after school. My teacher was very kind, and I want to see her again.

解答例:

- ① The place I want to visit again is my elementary school.
- ② I played soccer with my friends there every day after school. My teacher was very kind, and I want to see her again.

- ・①: 書き出し指定のあとに場所を書く (my grandmother's house / the beach in Chiba など)。
- ・②: 理由を2文以上。「そこで何をしたか」「だれといたか」「なぜ忘れられないか」を具体的に。過去形を正しく使う。
- ・採点: 書き出しの指定 (1点)、3文以上 (1点)、理由が2文以上で①とつながる (2点)、文法・語法 (2点)。